



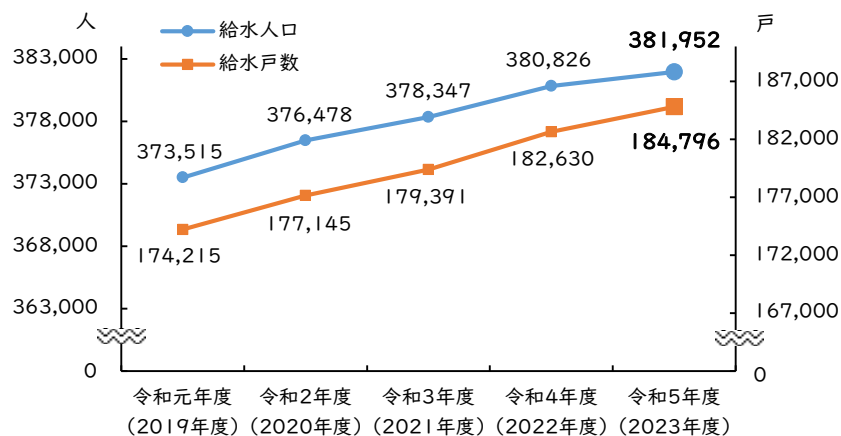
第1章

吹田市水道事業の業務状況

1. 給水人口と給水戸数
2. 配水量と給水量
3. 決算状況
4. 収益的収支と単年度純利益
5. 資本的収支と不足額
6. 決算の概要

1. 給水人口と給水戸数

過去5年間 給水人口・給水戸数の推移

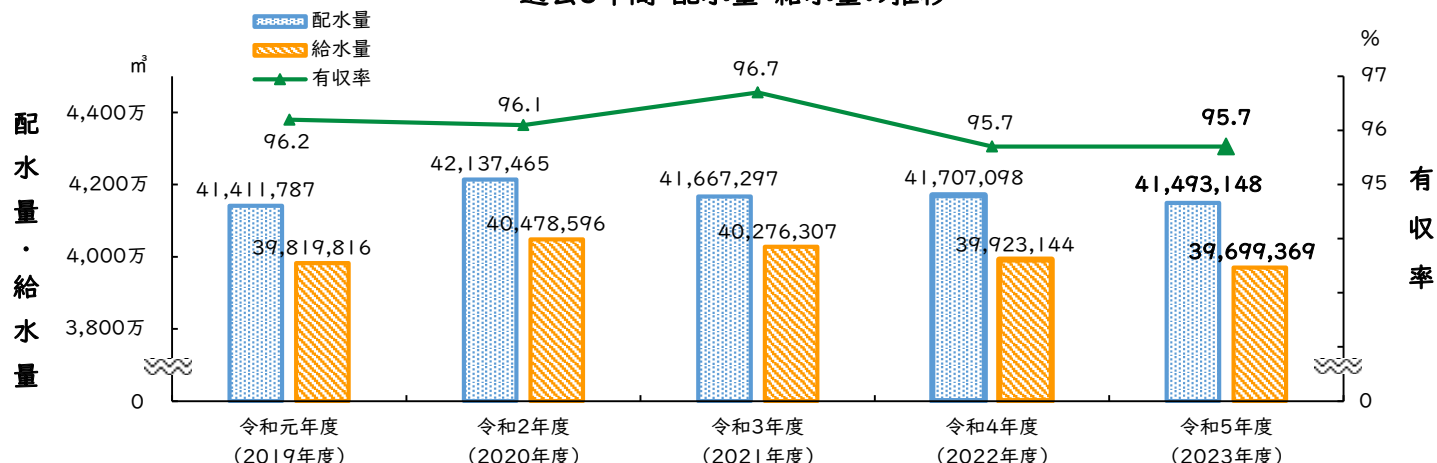


令和5年度(2023年度)末の給水人口^{*}は381,952人で、前年度と比較して1,126人(0.3%)増加しています。

また、給水戸数は、184,796戸で2,166戸(1.2%)増加しています。

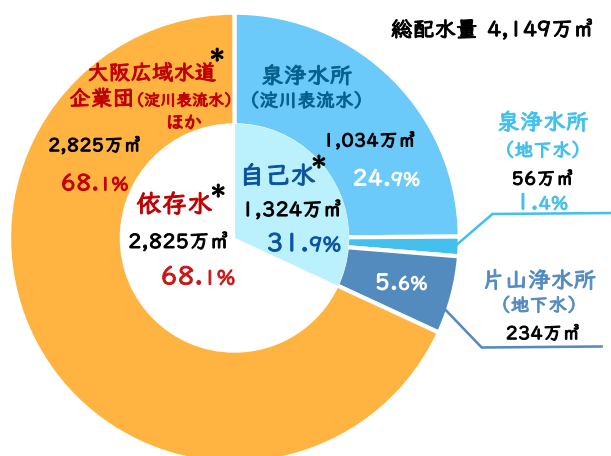
2. 配水量と給水量

過去5年間 配水量・給水量の推移



令和5年度(2023年度)実績

配水量の内訳



配水量^{*}

配水池などから配水管に送り出された水量

41,493,148m³となり、前年度と比較して213,950m³(0.5%)減少

給水量^{*}

みなさまにお届けする水量のうち、料金徴収の対象となる水量

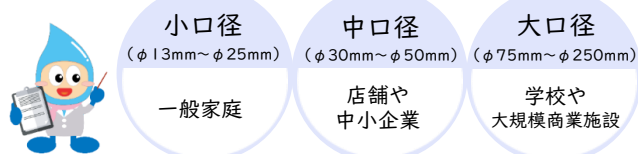
39,699,369m³となり、前年度と比較して223,775m³(0.6%)減少

有収率^{*}

送り出した水が、どの程度料金収入に反映しているかを示すもの

95.7%となり、前年度と同様の数値

メーター口径別 主な使用用途



給水量は、コロナ禍の影響により増加に転じた年度があったものの、生活スタイルがコロナ禍前に戻りつつあることや節水機器の普及、高性能化などにより減少傾向にあります。

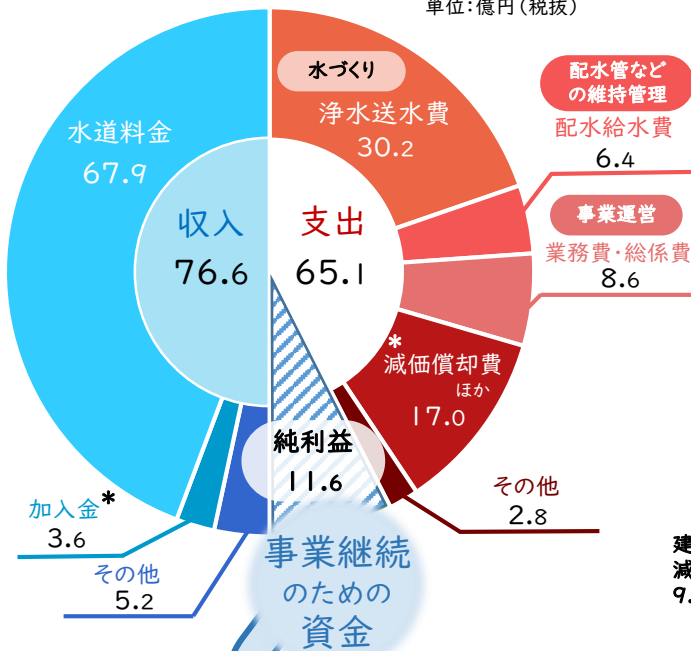
令和5年度(2023年度)は、前年度と比較して、中・大口径の給水量は増加した一方で、小口径の給水量は減少しており、全体として減少しました。

3. 決算状況

水道水をつくり、おくための収支

収益的収支*の内訳

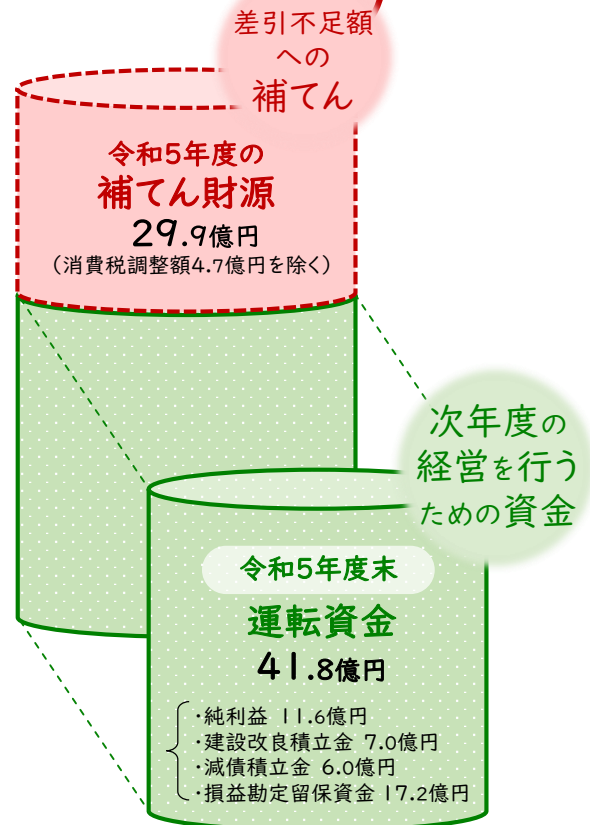
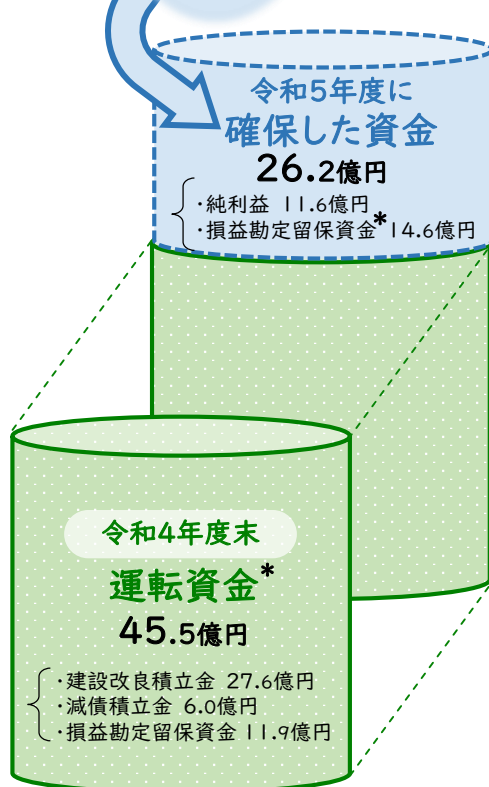
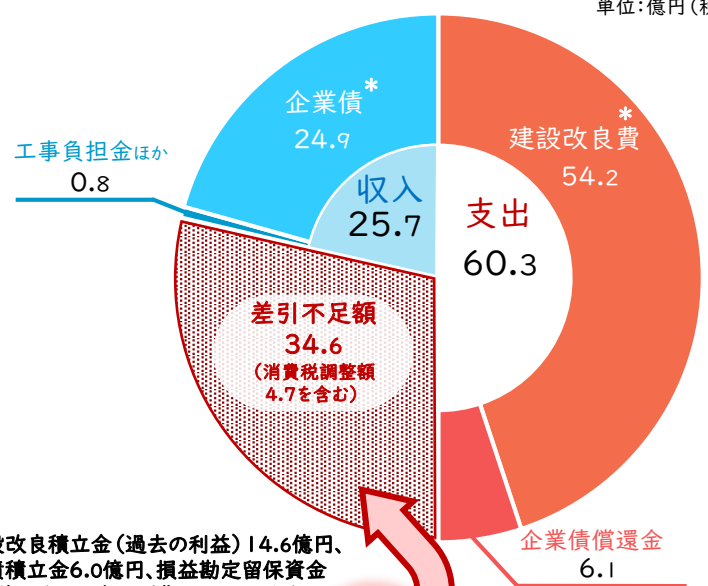
単位: 億円 (税抜)



水道施設を整備するための収支

資本的収支*の内訳

単位: 億円 (税込)



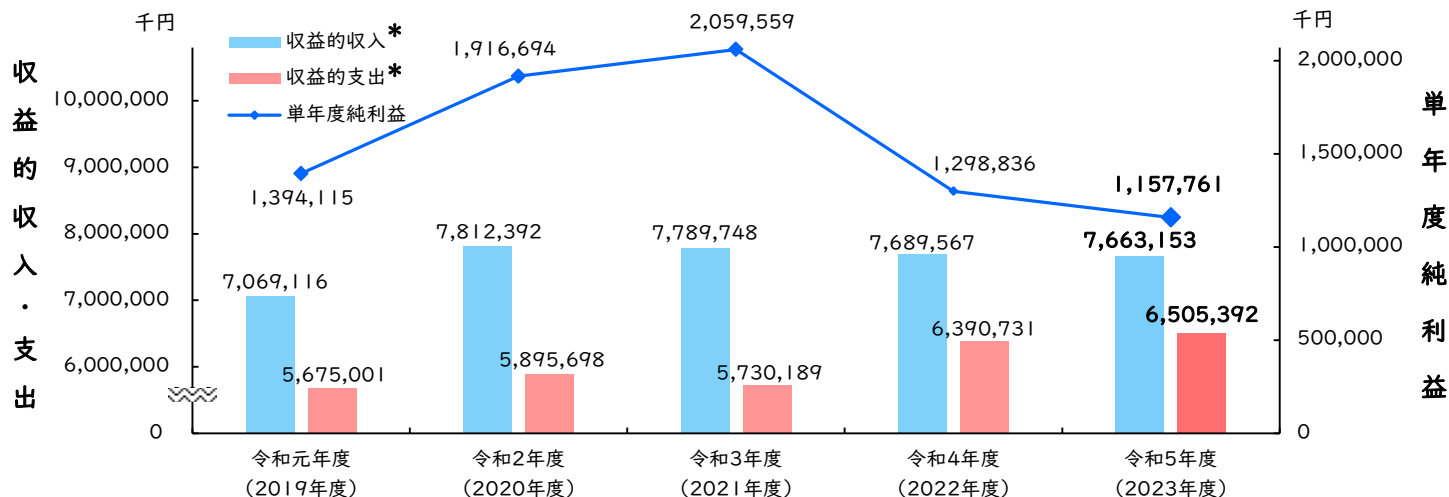
(税抜)

令和5年度(2023年度)は収益的収支面において、純利益11億5,776万1千円と減価償却費等の損益勘定留保資金(長期前受金戻入1億6,535万6千円を調整後)14億5,762万7千円により26億1,538万8千円の資金を確保しました。資本的収支面では、実施時期を見直した大規模工事の完成、物価や人件費の上昇による工事費の増加などにより、29億8,563万2千円の資金不足となりました。

令和5年度(2023年度)末の運転資金は、前年度と比較して、3億7,024万4千円(8.1%)減の41億7,833万7千円となりました。

4. 収益的収支と単年度純利益

過去5年間 収益的収支と単年度純利益の推移（税抜）



収益的収入

76億6,315万2,637円となり、前年度と比較して2,641万4,069円 (0.3%)減少

収入のポイント

一般家庭などで主に使用されている小口径の水量が減少したことに伴い、全体の給水量が減少し、収入の根幹となる給水収益が減少しました。

収益的支出

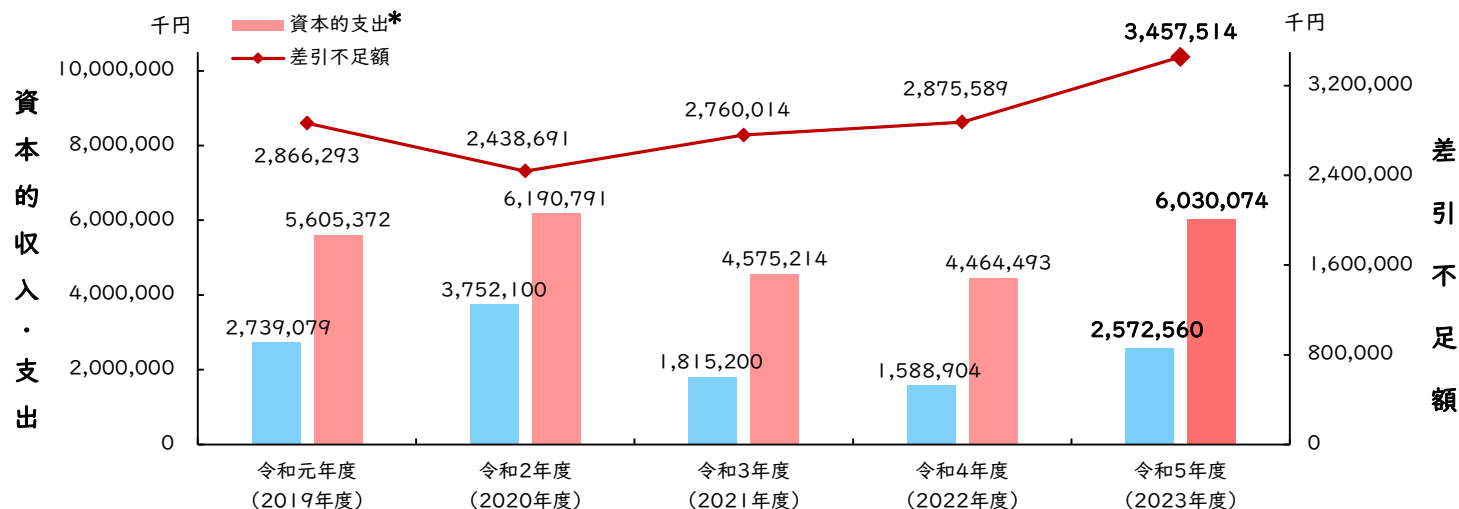
65億539万1,939円となり、前年度と比較して1億1,466万1,106円 (1.8%)増加

支出のポイント

施設整備の方針に基づく泉浄水所の地下水処理停止などにより、自己水が減少し、浄水処理などに係る薬品費や動力費が減少した一方で、企業団水の増量に伴い、受水費が増加しました。

5. 資本的収支と不足額

過去5年間 資本的収支と不足額の推移（税込）



支出のポイント

建設改良工事を行う費用が支出額の大部分を占めており、水道管の工事に37億7,747万2,492円（負担金を除く）、浄水所・配水場の工事に12億9,948万5,900円を支出しました。

財源のポイント

建設改良工事の財源として、企業債の借入れ24億9,100万円、国庫補助金3,785万円のほか、建設改良積立金などの自己資金を充当しました。

6. 決算の概要

(1) 収益的収支

(単位:千円、税抜、%)

科 目	令和5年度 (2023年度) 決算額	令和4年度 (2022年度) 決算額	対前年度 比率
水道事業収益	7,663,153	7,689,567	△ 0.3
給 水 収 益	6,786,556	6,801,271	△ 0.2
加 入 金	359,240	375,750	△ 4.4
長期前受金戻入	165,356	208,154	△ 20.6
特 別 利 益	0	0	—
そ の 他	352,001	304,392	15.6
水道事業費用	6,505,392	6,390,731	1.8
人 件 費	1,084,287	1,053,349	2.9
受 水 費	2,034,075	1,862,417	9.2
動 力 費	180,710	259,866	△ 30.5
修 繕 費	154,127	97,783	57.6
委 託 料	548,950	579,016	△ 5.2
材 料 費	20,814	18,427	13.0
工 事 請 負 費	60,493	28,289	113.8
路 面 復 旧 費	124,572	100,256	24.3
賃 借 料	135,250	138,189	△ 2.1
負 担 金	17,727	13,057	35.8
減価償却費等	1,703,632	1,803,730	△ 5.5
支 払 利 息	178,539	172,883	3.3
そ の 他	262,216	263,469	△ 0.5
特 別 損 失	0	0	—
当年度純利益	1,157,761	1,298,836	—

(2) 資本的収支

(単位:千円、税込、%)

科 目	令和5年度 (2023年度) 決算額	令和4年度 (2022年度) 決算額	対前年度 比率
資本的收入	2,572,560	1,588,904	61.9
企 業 債	2,491,000	1,550,000	60.7
工 事 負 担 金	43,710	37,810	15.6
開 発 負 担 金	0	0	—
固 定 資 産 売 却 代 金	0	0	—
国 庫 補 助 金	37,850	1,094	3,359.8
資本的支出	6,030,074	4,464,493	35.1
事 務 費	188,499	179,183	5.2
工 事 費	5,181,918	3,574,622	45.0
量 水 器	5,880	5,207	12.9
車 両 運 搬 具	0	0	—
工 具 器 具 備 品	40,970	62,116	△ 34.0
企 業 債 償 還 金	612,807	643,365	△ 4.7
開 発 負 担 金 返 還 金	0	0	—
差引不足額(△)	△ 3,457,514	△ 2,875,589	—

(3) 業務量

項 目	令和5年度 (2023年度)	令和4年度 (2022年度)	対前年度 比率
総 配 水 量	41,493,148 m ³	41,707,098 m ³	△ 0.5 %
有 収 水 量	39,699,369 m ³	39,923,144 m ³	△ 0.6 %
給 水 人 口	381,952 人	380,826 人	0.3 %
給 水 戸 数	184,796 戸	182,630 戸	1.2 %